

～ひとりで悩まず話してみませんか～



北海道いのちの電話

フリーダイヤル
0120-783-556

毎日16:00-21:00
毎月10日8:00-翌11日8:00

24時間：011-231-4343

ナビダイヤル：0570-783-556

「自殺予防を願って」



ほっこりショット

おしどりといえば、仲の良い夫婦の代名詞。温み始めた初夏の水面を静かに揺らしていました。（'21年5月10日夕刻 札幌円山公園上ノ池で）

北海道で最初に新型コロナウイルス感染症の患者が発見されたのは'20年1月。道知事が2月末に独自の緊急事態宣言を出し、対策を強化しましたが、感染拡大は2波、3波と繰り返され、今年5月17日から再び緊急事態が宣言されました。

「北海道いのちの電話」の広報誌も1面が「コロナに負けるな」（'20年7月発行139号）「運営、開局以来の試練」（同11月発行140号）「相談体制をより強くするために」（'21年3月発行141号）と、“コロナ”一色の紙面になりました。

新年度初の5月の編集会議で、広報委員全員が「コロナ以外のテーマで作りたい」と願いましたが、事態はそうはいきません。

今号もコロナがメインになりますが、読者の気持ちを少しでも和らげることができたら、と考え「ほっこりショット」を1面に置いてみました。

2面以降で、政府が打ち出した「孤立・孤独対策」、私たちが受けた相談電話の状況などを、お伝えします。

政府、孤独・孤立対策強める 担当室置き、担当大臣を任命

政府は2月12日、内閣官房に「孤立・孤独対策担当室」を設け、担当大臣を任命しました。新型コロナのまん延で、人々のひきこもり状態が深刻化、生活困窮、女性の自殺が増加しているため、関係省庁横断の組織を作り、対策を強めるのが狙い、としています。

英国は2018年に孤独対策を担う閣僚をおいており、それになったようです。

政府の新組織がどんな具体策を考えているのかは、あとで触れるとして、まずは「北海道いのちの電話」に寄せられる相談から、孤独・孤立の実態をお伝えしましょう。

コロナ禍で自殺者増加 相談電話の「自殺傾向」も

警察庁のまとめによると、全国の自殺者数はコロナの感染が広がった2020年は21,081人で、11年ぶりに上昇するとともに、女性の増加が目立ちました。

今年1月～5月の速報値は8,929人（男5,953人、女2,976人）で前年同期の8,006人（男5,626人、女2,380人）を923人（男327人、女596人）上回っています。

北海道は2020年950人で、前年比21人減でしたが、今年になってコロナ感染者の急増とともに増え、1月～5月401人と、前年の同期（361人）より40人増、深刻な状況になっています。

当然ですが、この全国、道内の状況は、いのちの電話への相談に表れています。「北海道いのちの電話」が受けた相談電話は2020年1年間で13,424件でした。このうち内容に自殺傾向が感じられたのは2,023件、全体の15.1%で、2019年の1,856件、11.7%を上回りました。今年1月～5月は更に上がって16.4%（受信件数：5,651件、自殺傾向928件）に、のぼっています。（次ページの表をご覧ください）

受話器から響く訴えの内容は多様ですが、目立つのはDV、ハラスメント、虐待。一部を紹介すると「夫のDVで死にますと母に電話で言っても、切られてしまう」（30代・女性）、「夫婦関係が壊れてしまった」（50代・女性）、「アルバイト先でショックなことがあった」（50代・男性）、「失業し、なにもする気がしない。自分は、いない方がいい」（50代・女性）、「コロナで失業、先行きが不安。死にたい」（20代・女性）

切羽つまり、身もだえしている様子が浮かびます。

相談員は「若い人のストレスが増えている感じ」「働きにくさを訴える電話が多い」と話しています。

政府対策担当室の具体策

担当大臣に就いた坂本哲志 地方創生・少子化対策担当大臣は「社会的孤立を防ぎ、人と人とのつながりを守る活動を推進したい」と話しましたが、具体的に何を実行しようとしているのでしょうか。

対策担当室スタートから2カ月たった3月中旬、取りまとめられた緊急支援策は「孤独・孤立対策に取り組むNPOなどへの資金面の助成」。自殺予防に取り組む団体への相談員の養成や情報発信に対する助成、フードバンク支援や子ども食堂などへの補助、女性に寄り添う相談支援、住まいに困っている人に住居を提供し、就労を含む自立をサポートする団体への支援、など多岐にわたっています。

助成の資金として約60億円を用意していると言いますが、該当する団体から対策担当室に直接申請することは出来ず、道や市町村を通すことになっており、申請後の審査がいつどのような形で行われるのか、不明な点が目立ちます。

5月末に開かれた関係省庁の連絡調整会議は「孤独・孤立の実態を把握するための全国調査を12月に始め、今年度中に結果を報告する」ことを決めました。

6月18日に閣議決定した「骨太の方針」(経済・財政運営方針)には「子どもの貧困、虐待、重大ないじめなどの課題に、総合的に対応する行政組織を創設するため、早急に検討する」「ヤングケアラー(注)について早期発見、把握、相談などの支援を推進」と盛り込まれました。

急速に増えている自殺や相談電話から見て、チグハグ、スピード感がないように思われるのですが。

注 ヤングケアラーとは、家族にケアを必要とする人がいる場合に、普通なら大人が担うような家事や家族の世話、介護、感情面のサポートを行っている18歳未満の子どもをいいます。(厚生労働省のHPより)

相談電話状況

(2021年と2020年の1～5月までの比較)

月	2021年				
	総受信件数			自殺傾向数	自殺傾向率
	総件数	男	女		
1	1,096	468	628	180	16.4%
2	1,028	397	631	185	18.0%
3	1,200	473	727	192	16.0%
4	1,261	489	772	201	15.9%
5	1,066	418	648	170	15.9%
合計	5,651	2,245	3,406	928	16.4%

月	2020年				
	総受信件数			自殺傾向数	自殺傾向率
	総件数	男	女		
1	1,378	565	813	145	10.5%
2	1,201	509	692	113	9.4%
3	896	370	526	98	10.9%
4	900	429	471	136	15.1%
5	832	395	437	116	13.9%
合計	5,207	2,268	2,939	608	11.7%

2年ぶりの相談員募集に49人

「北海道いのちの電話」は例年、3月に新しい相談員を募集、選考のうえ1年半の研修を経て認定された人たちが、シフトに入って相談電話を受けるサイクルを保ってきました。

昨年は、募集も養成の研修も出来なくなり、長年守ってきた「365日、24時間」悩みの電話相談に応じる体制が取れなくなるのではないかと、という深刻な状況になりました。

コロナ禍が拡大する中、なんとしても体制を立て直さなければと、2年ぶりに相談員募集に踏み切りました。「果たして応募者が集まるだろうか」と心配でしたが、2019年度の14人を3倍も上回る49人の応募がありました。うち、50歳代以下の若い方が30人と、これまでにない数に上り先々の運営の希望を抱かせてくれました。

7月から始まる研修のあと、新相談員が仲間入りする日を、関係者全員が心待ちにしています。

「生きててくれてありがとう」DVDを学校配布—全国400校にも

北海道いのちの電話とナイト de ライトが共同制作した「生きててくれてありがとう」の動画がDVDに仕上がり＝(写真)、5月中旬に札幌市内150の中学・高校(公私立)や図書館などに送りました。楽曲を作詞作曲した田中氏(ナイト de ライト)の著作「いいんだよ、昨日までのこと全部 心が軽くなる31のアンサー」と共に、6月中旬に全国400の学校にも送りました。

田中氏は、感想を次のように話しています。「私達に必要なのは『死ぬな』とか『生きろ』という言葉ではなく、『死にたい』『消えたい』と言わざるを得ない気持ちを、そのまま受け止めてくれる『人のぬくもり』じゃないでしょうか。私自身、希望を歌うロックバンド“ナイト de ライト”のドラム担当として15年、また、キリスト教会の牧師として地域の中高生の居場所作りに励んだ12年の中で、燃え尽きを経験しました。何もできず、生き続けることが辛いという張り詰めた心に、唯一呼吸を与えてくれたのは家族とメンバーの変わらないぬくもりでした。そんな経験から生まれた曲が『生きててくれてありがとう』です。あなたが生きてくれているだけで笑顔になれる人がいる。

あなたのぬくもりで生きていける人がいる。そんな思いが結集して完成したこの映像を通して、また本を通して、ほんの少しのぬくもりが伝わっていくことを願っています。」

動画「生きててくれてありがとう」

<https://www.youtube.com/watch?v=Otraulz2YV8>



編集後記

札幌は自然豊かで、最近では、熊、エゾシカが市街地に現れて話題になりましたが、私も先日、子育て中のクマタカの巣と幼鳥の巣立ちを観て感動しました。(ほっこりショットに強く推しましたが残念ながらボツ)

何が、ほのぼの気分にするのかは、人によって色々だと思いますが、園城三花さんのチャリティコンサートは、舞台の池坊のいけばなと相まって、参加者誰もがほのぼの気分になれたと思います。

医療従事者のご努力のおかげで、日本では今のところ、基礎疾患がなくコロナウイルスだけが原因で亡くられる方、人数としては他の国と比較してそれほど多くはないようですが、それ以上に今、コロナに関わってなのか、自死を選ばれる方の数の増加には、心が痛みます。(F. Y.)

事務局日誌 (2021年3月~7月)

- 3月 13日(土) 理事会
- 4月 3日(土) 評議員会
- 6月 3日(木) 理事会(書面開催)
- 22日(火) 評議員会(書面開催)
- 7月 3日(土) 44期生応募面接
- 10日(土) いのち奏でるコンサート

社会福祉法人 北海道いのちの電話(開局1979年1月)
事務局 〒060-8693 札幌中央郵便局私書箱107
TEL 011-251-6464 FAX 011-221-9095
URL <https://www.inochi-tel.com/>



発行人 南 禎子
編集人 広報委員会

イベント報告

「KYOTO トリオ」コンサートが開催されました

「北海道いのちの電話」チャリティー「花と名曲、いのち奏でるコンサート2021」が、7月10日（土）午後7時から札幌市教育文化会館で開催されました。

関西を拠点に活躍しているフルート奏者、園城三花さんが、全国のいのちの電話の活動を支援しようと、2019年に北海道から始めたコンサート。昨年6月に札幌交響楽団の演奏仲間を加えて「トリオ*サッポロ」として開催が決まっていたが、コロナ禍拡大のため断念、今年6月13日に予定した公演も緊急事態宣言のため延期になりました。今回も中止せざるを得ないのか、と思われましたが、園城さんが「こんな大変な時こそ、音楽の力を皆さんと分かちあいたい」と強く希望、札幌のメンバーの都合がつかないため、急遽「KYOTO トリオ」としての公演に振り代えて、2年ぶりの開催に漕ぎつけました。



コロナ対策で客数を半分に制限しての公演でしたが、園城さんと山岸孝教さん（チェロ）、松田美奈子さん（ヴィオラ）が「いのちの尊さ、輝き」をテーマに選曲した約1時間のコンサートに多くの市民が参加、感動のうちに終わりました。

舞台には「生きる」をテーマにした華道家元池坊支部のいけばな作品が飾られ、来場者の目を楽しませました。

会場には「生きる」をテーマにした華道家元池坊支部のいけばな作品が飾られ、来場者の目を楽しませました。

イベント予告

「いのちミュージック Day」

9月10日(金)午後4時 札幌地下歩行空間(北3条交差点広場)で

コロナ禍のため社会的影響を受けた方々へのいのちの大切さを伝えるチャリティコンサートです。昨年は規模を大幅に縮小、2組のミュージシャンの友情出演で無事終えました。

今年も“ナイト de ライト”、“つきのさんぽ”2組のコンサートに成らざるを得ませんが、継続は力。音楽にのせて「元気に生きよう」とメッセージを送りたいと願っています。

開催費用は、昨年同様クラウドファンディングで工面したいと思います。皆様のあたたかいご協力がいただけたら嬉しい限りです。

クラウドファンディング

findH [ファインド・エイチ]

URL : <https://find-h.jp/project/inoti-tel0910/detail>



ご支援ありがとうございます

期間:2021年3月1日～6月30日

2021年3月1日～6月30日の間に次の方々からご支援をいただきました。ご厚志は365日24時間眠らぬダイヤル活動の貴重な資金として使わせていただきます。

銀行、郵便局からの振り込みの場合入金まで若干時間がかかり、この期間からずれることがあります。その時は次号でお名前を掲載させていただきます。匿名ご希望の方はお知らせ下さい。また銀行振り込みの方のお名前はカタカナのままとなり住所の確認ができず領収書をお送りできません。あわせてご了承ください。

お名前の記載漏れや誤記がありましたらお許し下さい。お気づきの場合、恐縮ですがご連絡をお願いします。

*このご寄付には所得税、道・市民税に関して寄付金控除が適用されます（必要な方は領収書をご請求ください）。

〒060-8693 社会福祉法人 北海道いのちの電話 理事長 南 槇子
札幌市中央郵便局私書箱107 北海道いのちの電話事務局
事務局電話 011-251-6464 FAX 011-221-9095